

美里町

(1) 概要

本町の公共下水道事業は、鳴瀬川流域関連公共下水道として平成元年度から工事に着手、平成6年度に供用開始し、平成26年度末の下水道普及率は35.17%、整備面積291.80haとなっています。農業集落排水は、これまでに7地区を整備し、平成26年度末で、普及率は32.2%、水洗化率は74.2%となっています。合併処理浄化槽事業については、平成13年度から個人設置型を進めています。

(2) 生活排水処理普及率の推移

生活排水処理普及率：H26 74.2% H37 96.2% H47 98.6%

(3) アクションプラン達成のための各事業の取組

1) 下水道事業（単独及び流域）

発生土の再利用等、コスト縮減に努め、平成37年度の概成を目指し計画的な整備を行います。

下水道普及率：H26 35.2% H37 57.3% H47 65.9%

2) 集落排水事業（農集・漁集・簡易排水・コミプラ等）

整備済の農業集落排水7地区について、機能強化を実施し適切な運営管理を進めるとともに、公共下水道の概成後に、3箇所あるコミプラを公共下水道へ切替ます。

集落排水普及率：H26 37.6% H37 37.1% H47 31.1%

3) 合併処理浄化槽整備事業

平成13年から個人設置型の浄化槽設置整備事業を行っています。国等の補助事業に加え、町独自の補助事業も実施し、集合処理地域外の合併処理浄化槽普及に努めています。

浄化槽普及率：H26 1.4% H37 1.8% H47 1.6%

(4) 住民との協働

毎年、町の関連イベント時に下水道のブースを設け、普及促進等についてPRを行っています。また、平成26年度に下水道未接続世帯に対しアンケート調査を行い、未接続理由で一番多かった資金面について、従来からある水洗化資金を金融機関から無利子で借り入れられる融資斡旋制度に加え、平成28年度からは水洗化工事に対し下水道接続奨励金を交付することとしており、更なる水洗化向上に努めます。